

## 低温工学・超電導学会 2026年度 第1回材料研究会

低温工学・超電導学会 材料研究会は、材料部会として1986年に発足して以来、多くの研究者・技術者の皆様のご尽力に支えられ発展してまいりました。本年度はその歩みを振り返る節目として、材料研究会40周年記念講演会を開催いたします。折しも高温超電導発見から40年という歴史的節目の年にあたり、超電導材料研究の発展を俯瞰する貴重な機会となります。本講演会では、材料研究会を代表する講師として歴代委員長の先生方2名にご講演いただくとともに、高温超電導材料研究の黎明期から今日に至る歴史と発展についてご講演いただく講師2名をお招きいたします。これまでの研究の歩みを振り返るとともに、超電導材料研究の将来展望について議論を深める場としたいと考えております。本講演会が、材料研究のさらなる発展と次世代研究への橋渡しの機会となることを期待しております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

○ テーマ：材料研究会40周年記念講演会

○ 日時：2026年7月16日(木)

○ 場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス

〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー10階 1004教室

TEL 06-6485-5611 FAX 06-6485-5612

URL: [https://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access](https://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access)

○ プログラム

13:30~13:35 開会の挨拶：材料研究会委員長 土井 俊哉 (京都大学)

13:35~14:20 西嶋 茂宏 (福井工業大学)：「超電導磁気分離の実用化の試み」

14:20~15:05 和泉 輝郎 (成蹊大学)：「ISTEC 及び AIST における RE 系超電導線材の開発」

15:05~15:20 休 憩

15:20~16:05 林 和彦 (コンサルタント)：「ビスマス系高温超電導線材の開発を振り返って」

16:05~16:50 松本 要 (名古屋大学、九州工業大学)：「超伝導材料科学の40年-材料研究の歩みと今に至るまで」

16:50~16:55 閉会の挨拶：第8代材料研究会委員長 吉田 隆 (名古屋大学)



○ 申し込み先：下記のフォームもしくは2次元コードからお申し込みください。

[https://eventpay.jp/event\\_info/?shop\\_code=7876370783154943&EventCode=P680586272](https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7876370783154943&EventCode=P680586272)

申込期限：2026年6月30日(火)

○ 参加費(資料代)：3,000円

○ 支払い方法：イベントペイ

○ 世話人：吉田隆(名大)、土井 俊哉(京大)、尾崎 壽紀(関西学院大)、本田元気 (住電工)

○ 問い合わせ先：関西学院大・尾崎 壽紀 E-mail：[tozaki@kwansei.ac.jp](mailto:tozaki@kwansei.ac.jp), Tel：079-565-9741